

全日本学生馬術連盟制定 学生馬術選手権馬場決勝課目 2015

時間 5'00" (参考時間)

競技会名

日付

審判員位置

プログラムNo.

競技者名

所属

馬名

No

順序	運動課目	最高点	採点	修正	係数	合計	着眼点	観察所見
1	A 収縮駢歩で入場 X 停止-不動-敬礼 収縮速歩で発進 C 左手前蹄跡に入る	10					入場(真直性) 停止(不動)、駢歩から停止へ 停止から速歩への移行	
2	SF 斜手前変換中間速歩 F 収縮速歩	10					歩幅の進展、運歩の修正 移行	
3	A 中央線に回転 L 右に直径10mの巻乗	10					運歩の修正、馬体の屈曲	
4	LR 右へハーフパス	10					馬体の屈曲、運歩の修正	
5	RCH 収縮速歩 HK 中間速歩 K 収縮速歩	10					歩幅の進展、運歩の修正 移行	
6	A 中央線に回転 L 左に直径10mの巻乗	10					運歩の修正、馬体の屈曲	
7	LS 左へハーフパス	10					馬体の屈曲、運歩の修正	
8	C 停止-4歩後退 中間常歩で発進	10					停止、後退、移行	
9	MV 斜手前変換伸長常歩 VA 収縮常歩	10			2		歩幅の進展、移行	
10	A 左収縮駢歩で発進	10					沈着なる発進	
11	FX 左へハーフパス	10					馬体の屈曲、運歩の修正	
12	X 中央線上に入る I フライングチェンジ C 右手前蹄跡に入る	10					フライングチェンジの質と真直性	
13	MF 中間駢歩 F 収縮駢歩	10					馬体の進展	
14	KX 右へハーフパス	10					馬体の屈曲、運歩の修正	
15	X 中央線上に入る I フライングチェンジ C 左手前蹄跡に入る	10					フライングチェンジの質と真直性	
16	SF 斜手前変換中間駢歩	10					馬体の進展	
17	F 収縮駢歩、フライング チェンジ	10					移行、フライングチェンジの質	
18	A 中央線に入る X 停止-不動-敬礼	10					真直性 移行、停止(不動)	
手綱を伸ばした常歩でAより退場								
計		190						

総合観察

1	ペース(自由自在に変じ、かつ 整正であること)	10			1	総合観察所見
2	インパルジョン(馬の前進意 欲、段発ある運歩、背の柔軟、 エンゲイジメント)	10			1	
3	従順性(集中力、自信に満ちた 演技力、運動の調和、軽快性 および無理のなさ、ハミ受けと 前肢の軽快性)	10			1	
4	騎手の姿勢、騎座: 正確かつ 有効な扶助	10			2	
合計		240				
得点から減点すべきもの/ペナルティポイント 経路違反 430条6.1を参照 1回目 = 2点減 2回目 = 4点減 3回目 = 失権 その他の違反は1回ごとに2点減 430条6.2を参照						
計						最終得点率%

審判員署名

2015.2.22

「学生馬術選手権決勝馬場」改定のポイント

関東学生馬術協会 児玉 彰

#	改定のポイント	対応	理由
1	速歩運動(ハーフパス山形乗り等)を改定	中央線→巻乗り→ハーフパスの流れを2回とした。	<ul style="list-style-type: none"> ・ハーフパス山形乗りは難易度が高く、貸与馬で運動の質を確保するのは困難なため。 ・ハーフパス山形乗りは難易度が高く、貸与馬で運動の質を確保するのは困難なため。 ・学生賞典にも同様の課目があるため。 <ul style="list-style-type: none"> ・現状の馬場馬術課目経路用紙との整合性を取るため。
2	駈歩運動(ハーフパス山形乗り等)を改定。	ハーフパス→直行進→F.Cの流れを2回とした。	
3	着眼点・観察所見の位置	着眼点・観察所見欄を入替。	
4	総合観察の項目	現状の項目(ペース、インパルジョン)と合わせた。	
5	減点欄の新設	減点欄を追加	
6	審判員署名欄の新設	審判員署名欄を追加	
7	総合観察所見欄の新設	総合観察所見欄を追加	
8	最終得点率%欄の新設	最終得点率%欄を追加	